

令和5年度 新潟県立燕労災病院 病院情報の公表

医療法における病院等の広告規制について（厚生労働省）

病院指標

- 年齢階級別退院患者数
- 診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）
- 初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数
- 成人市中肺炎の重症度別患者数等
- 脳梗塞の患者数等
- 診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）
- その他（D I C、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）

医療の質指標

- リスクレベルが「中」以上の手術を施行した患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率
- 血液培養2セット実施率
- 広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率

年齢階級別退院患者数

ファイルをダウンロード

年齢区分	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～
患者数	—	35	41	46	125	258	524	1,054	1,119	409

令和5年度に退院された患者は、3,611人となりました。
70歳以上の方が約7割となっており、ご高齢の方が多く入院されています。

※患者数が10名未満の項目は、—（ハイフン）としています。

診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

ファイルをダウンロード

■ 内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者 用パス
060340xx03x00x	胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等 手術・処置等2なし 副傷病なし	74	7.73	8.75	2.70	78.14	
110310xx99xxxx	腎臓又は尿路の感染症 手術なし	56	19.18	13.52	16.07	81.43	
040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2なし	53	20.30	20.60	43.40	84.83	
060020xx04xxxx	胃の悪性腫瘍 内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	49	8.63	7.61	0.00	75.49	
060140xx97x0xx	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの） その他の手術あり 手術・処置等2なし	27	9.56	10.92	7.41	71.22	

内科では、呼吸器内科、消化器内科、血液内科、腎・透析内科及び内分泌内科の診療を行っており、多岐にわたる疾患で入院されています。

患者数としては「胆管（肝内外）結石、胆管炎に対する内視鏡手術」、「腎臓又は尿路の感染症」、「誤嚥性肺炎」、「胃がんに対する内視鏡手術」、「胃十二指腸潰瘍等に対する内視鏡手術」が内科全体の上位5疾患となっています。

■ 循環器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者 用パス
--------	-------	-----	--------------------	--------------------	-----	------	-----------

050130xx9900x0	心不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 他の病院・診療所の病棟からの転院以外	44	19.66	17.38	31.82	81.20	
050210xx97000x	徐脈性不整脈 手術あり 手術・処置等 1 - なし、1, 3あり 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	39	10.51	9.77	5.13	83.21	
050030xx97000x	急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞 その他の手術あり 手術・処置等 1 - なし、1あり 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	35	15.91	11.54	5.71	73.71	
050050xx9910x0	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等 1 - 1あり 手術・処置等 2 なし 他の病院・診療所の病棟からの転院以外	25	3.08	3.05	4.00	69.00	
050130xx9901xx	心不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 - 1あり	20	22.20	18.31	40.44	82.80	

循環器内科では、「心不全」で入院される方が多くなっています。

その他に「徐脈性不整脈に対するペースメーカー移植・交換術」、「急性心筋梗塞に対するステント留置術」、「狭心症等に対するステント留置術」の患者さんが多くなっています。

■ 外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
060160x001xxxxx	鼠径ヘルニア（15歳以上） ヘルニア手術 鼠径ヘルニア等	128	4.13	4.55	0.00	70.55	
090010xx010xxx	乳房の悪性腫瘍 乳腺悪性腫瘍手術 乳房 部分切除術（腋窩部郭清を伴うもの（内視 鏡下によるものを含む。））等 手術・処置等 1 なし	62	8.35	9.88	1.61	68.13	
060035xx010x0x	結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍 結腸切除 術 全切除、垂全切除又は悪性腫瘍手術等 手術・処置等 1 なし 副傷病なし	54	11.50	15.12	1.85	72.35	
060020xx02xxxx	胃の悪性腫瘍 胃切除術 悪性腫瘍手術等	46	13.76	18.01	2.17	72.65	
060330xx02xxxx	胆嚢疾患（胆嚢結石など） 腹腔鏡下胆嚢 摘出術等	41	6.10	5.98	0.00	63.07	

外科では、消化器外科及び乳腺外科を専門としています。手術を中心とした治療と、抗がん剤治療などの非手術治療を中心に診療を行っています。

多職種が連携し手術・抗がん剤・放射線治療などの治療方針の選択を行い、患者さん及びご家族の方にご納得いただけるよう努めています。

患者数としては、「鼠径ヘルニアに対する手術」、「乳房の悪性腫瘍に対する手術」、「結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍に対する手術」、「胃の悪性腫瘍に対する手術」、「胆嚢疾患（胆嚢結石など）に対する腹腔鏡下手術」が多くなっています。

■ 整形外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
160800xx01xxxx	股関節・大腿近位の骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	128	22.86	25.50	68.75	84.69	
160690xx99xxxx	胸椎、腰椎以下骨折損傷（胸・腰髄損傷 を含む。） 手術なし	19	18.53	19.34	52.63	79.16	
160980xx99x0xx	骨盤損傷 手術なし 手術・処置等 2 なし	13	18.77	19.27	53.85	80.46	
07040xxx01xxxx	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含 む。） 人工関節再置換術等	11	26.18	19.55	9.09	74.45	
160980xx0100xx	骨盤損傷 体外式脊椎固定術等 手術・処 置等 1 なし 手術・処置等 2 なし	11	42.27	30.39	81.82	83.09	

※ 1：UICC TNM分類， 2：癌取り扱い規約

罹患率の高い5つのがん（胃がん、大腸がん、乳がん、肺がん、肝がん）について病期（ステージ）ごとに集計したものです。ステージは数字が高くなるほど「進行しているがん」と表されます。

当院では「胃がん」、「大腸がん」、「乳がん」、「肺がん」の患者さんが多くなっています。医師、看護師を中心として多職種によるチームで手術や化学療法（抗がん剤治療）、放射線治療、緩和ケアを受けられている患者さんやご家族の方のケアに励んでいます。

※患者数が10名未満の項目は、-（ハイフン）としています。

成人市中肺炎の重症度別患者数等

[ファイルをダウンロード](#)

	患者数	平均 在院日数	平均年齢
軽症	-	-	-
中等症	79	15.80	80.24
重症	14	21.07	82.57
超重症	-	-	-
不明	-	-	-

市中肺炎とは、普段の生活を送っている中で発症する肺炎を指します。重症度は、成人市中肺炎ガイドライン（日本呼吸器学会）による重症度分類システム（A-DROP）を用いています。

当院では、中等症、重症の患者さんが多くなっています。高齢の方が多いため平均在院日数が長くなっています。

※患者数が10名未満の項目は、-（ハイフン）としています。

脳梗塞の患者数等

[ファイルをダウンロード](#)

発症日から	患者数	平均在院日 数	平均年齢	転院率
3日以内	77	24.03	77.61	37.62
その他	24	24.38	78.08	15.84

約7割の患者さんが発症3日以内に入院されています。当院で急性期治療を行い、多くの方がリハビリテーション等を引き続き行うために近隣医療機関へ転院されています。切れ目のない医療を提供するため、医療機関で連携を行っています。

診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

[ファイルをダウンロード](#)

■ 内科

Kコード	名称	患者数	平均 術前日数	平均 術後日数	転院率	平均年齢	患者用 パス
K688	内視鏡的胆道ステント留置術	64	0.77	10.48	6.25	80.00	
K6532	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術（早期悪性腫瘍胃粘膜）	53	0.96	6.85	0.00	75.66	
K654	内視鏡的消化管止血術	34	4.23	17.29	14.71	73.00	
K6871	内視鏡的乳頭切開術（乳頭括約筋切開のみ）	19	0.57	4.76	0.00	74.10	
K6121 イ	末梢動静脈瘻造設術（内シャント造設術）（単純）	18	8.33	22.11	22.22	69.50	

内科では、内視鏡の手術を多く実施しています。早期がんの内視鏡的切除や、その他にも急性消化管疾患に対する内視鏡手術も多く実施しています。また、人工透析の患者さんに対するシャント関連の手術も多く実施しています。

■ 循環器内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K5492	経皮的冠動脈ステント留置術（不安定狭心症）	27	0.19	14.63	7.41	71.56	
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術（その他）	28	3.79	6.43	3.57	75.61	
K5972	ペースメーカー移植術（経静脈電極）	25	2.56	9.28	12.00	81.24	
K597-2	ペースメーカー交換術	21	0.90	8.10	0.00	84.67	
K596	体外ペースメーカー移植術	10	0.10	15.40	0.00	83.80	

循環器内科では、「冠動脈ステント留置術」や「ペースメーカー移植・交換術」を多く実施しています。手術以外にも、心臓カテーテル検査も多く実施しています。急性心筋梗塞や不安定狭心症、急性心不全などの病気について、原則として24時間対応できる体制を整えています。

■ 外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K6335	鼠径ヘルニア手術	132	1.14	2.10	0.00	70.77	
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	79	2.87	5.11	2.53	66.43	
K719-3	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	50	1.28	10.94	0.00	71.22	
K7193	結腸切除術（全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術）	41	3.15	16.73	12.20	75.90	
K4763	乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術（腋窩部郭清を伴わない））	38	1.05	5.34	2.63	67.08	

外科では、腹腔鏡による手術を多く実施しています。通常の開腹手術に比べて傷が小さく痛みが少なく患者さんの回復が早いというメリットがあります。当院では早期がん（大腸がん胃がんなど）に対して積極的に腹腔鏡手術を実施しています。消化器系の手術や乳がんを含む乳腺疾患に対する手術、他にも多くの手術を実施しています。

■ 整形外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K0461	骨折観血的手術（大腿,上腕）	90	1.94	17.98	65.56	84.78	
K0811	人工骨頭挿入術（股,肩）	60	3.24	22.57	65.08	82.84	
K0462	骨折観血的手術（下腿,前腕）	25	3.44	15.96	15.96	57.08	
K0821	人工関節置換術（股,膝）	24	2.63	22.83	16.67	73.63	
K0463	骨折観血的手術（鎖骨,膝蓋骨,指,その他）	11	1.73	10.27	18.18	56.09	

整形外科では、大腿骨の骨折に対する観血的手術・人工骨頭挿入術・人工関節置換術などを多く実施しています。その他にも、大腿骨以外の部位の骨折や腱や靭帯等の外傷に対するさまざまな手術を多く実施しています。県央地域のケガを県央地域で治療できるよう努めています。

※患者数が10名未満の項目は、-（ハイフン）としています。

その他（DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）

[ファイルをダウンロード](#)

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	-	-
		異なる	-	-
180010	敗血症	同一	12	0.38
		異なる	20	0.63

180035	その他の真菌感染症	同一	2,702	85.02
		異なる	423	13.31
180040	手術・処置等の合併症	同一	16	0.50
		異なる	-	-

入院のきっかけとなった病名を「入院契機病名」としています。

この病名と、「医療資源を最も投入した病名」が同じである場合は「同一」とし、異なる病名に対して最も医療資源を投入している場合は「異なる」と表現しています。

手術や処置等を行う際には、一定の確率で感染症や合併症等の傷病が起こります。

上記「手術・処置等の合併症」には、「透析シャント狭窄・閉塞」等があります。

※患者数が10名未満の項目は、-（ハイフン）としています。

リスクレベルが「中」以上の手術を施行した患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率

[ファイルをダウンロード](#)

肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数（分母）	分母のうち、肺血栓塞栓症の予防対策が実施された患者数（分子）	リスクレベルが「中」以上の手術を施行した患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率
622	586	94.21

当院では、全身麻酔で手術を実施した方や外傷等により肺血栓塞栓症のリスクが高い方に肺血栓塞栓症の予防対策を実施しています。肺血栓塞栓症のリスク評価を行い、間欠的空気圧迫法や弾性ストッキング等による予防対策を実施しています。

血液培養 2 セット実施率

[ファイルをダウンロード](#)

血液培養オーダー日数（分母）	血液培養オーダーが1日に2件以上ある日数（分子）	血液培養 2 セット実施率
1,783	1,618	90.75

当院ではやむを得ない場合を除き、血液培養検査は2セットで実施しています。2セットでの検査を実施して適切な結果が得られるよう努めております。

広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率

[ファイルをダウンロード](#)

広域スペクトルの抗菌薬が処方された退院患者数（分母）	分母のうち、入院日以降抗菌薬処方日までの間に細菌培養同定検査が実施された患者数（分子）	広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率
458	356	77.73

感染症が疑われる方には細菌培養検査の実施を行っており広域スペクトル抗菌薬を適切に使用するよう努めております。

更新履歴

2024/10/1 令和5年度「病院情報の公表」ページの作成を行いました。